

報道関係各位

2016年9月5日

ジンマー・バイオメット・デンタル株式会社

グラフトレス・低侵襲治療 T3 エクスターナル ショート インプラントを発売

ジンマー・バイオメット・デンタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：ダニエル・ガスリー）は、解剖学的構造が制約となって、インプラント埋入のための骨量が十分でない症例に対し、新たなソリューションとして「T3 エクスターナル ショート インプラント*」を2016年9月12日より発売いたします。

歯科インプラント治療とは、事故や虫歯、歯周病などで歯の抜けた箇所にインプラント(人工歯根)を埋め込み、人工の歯をその上部に取り付ける治療法です。インプラントは骨との結合によって固定されるため、インプラント治療を実施する場合には、ある程度の骨量が維持されていることが必要になります。解剖学的条件により骨量が不足している場合には、インプラント埋入手術前にあらかじめ骨移植・骨造成手術を行う必要があります。

今回発売される「T3 エクスターナル ショート インプラント」は、例えば上顎洞の拡大による骨の垂直的高さの制限や下歯槽神経への近接など、解剖学的構造により限られた状況でインプラント埋入するために開発されました。一般的に全長の短いインプラントを限られたスペースで使用するため、骨内での安定性が重要となります。

「T3 エクスターナル ショート インプラント」の開発では、短いインプラント体においても高い安定性を獲得するために、インプラント体と骨との接触面積を増やすことを目標としました。特殊な掘削機能を有した専用手術器械を新たに設計し、また従来から予知性の高いオッセオインテグレーション獲得について定評のある、T3 表面性状（多層粗面構造）を採用することで、短いインプラントにおいても手術時に形成される骨孔との適合性が高くなり、初期固定力の向上が期待できます。

* 医療機器承認番号 22600BZX00131000

お問い合わせ先
ジンマー・バイオメット・デンタル株式会社
マーケティング部
電話 03-5730-3131



【Zimmer Biomet について】

Zimmer Biomet は、米国インディアナ州に本社を持つ筋骨格系ヘルスケアのリーディングカンパニーです。歯科インプラント事業においては、米国フロリダ州に拠点を設け、革新的な歯科インプラントおよび関連製品の開発、世界最高水準のカスタマーサービスを提供しています。

<http://www.zimmerbiometdental.com/>

【ジンマー・バイオメット・デンタル株式会社 について】

ジンマー・バイオメット・デンタル株式会社は、Zimmer Biomet の歯科インプラント事業における日本法人であり、Biomet 3i ブランドの歯科インプラントおよび関連製品の輸入販売を通じて、人々の健康と豊かな生活（QOL）の向上に向けて活動しています。

<http://www.biomet3i.jp/index.html>